

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

高森町立高森中央小学校（熊本県）【指定校】

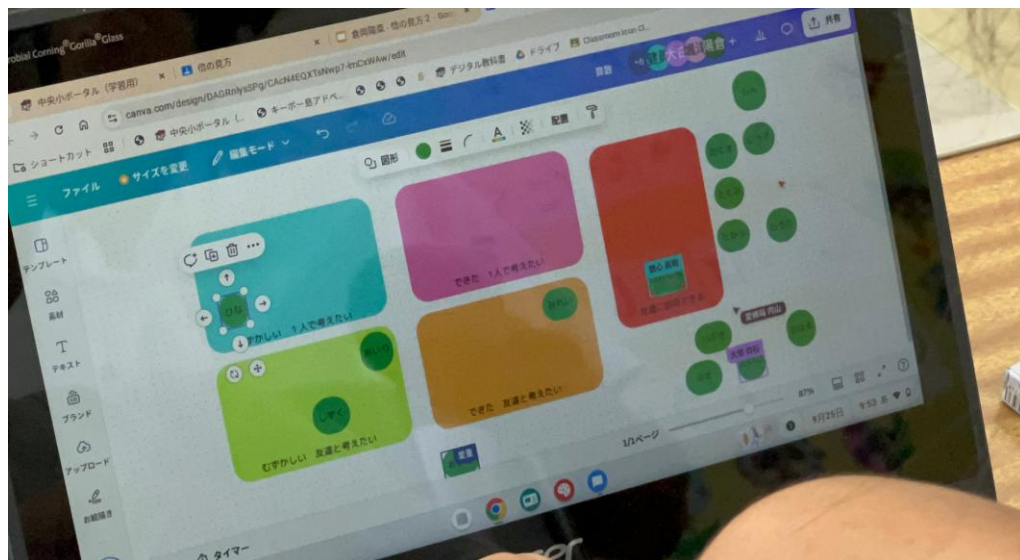
【GIGA×指導の工夫・改善】算数科における児童個々の課題解決状況の把握と指導

＜考察＞

このデジタルシートを使い、教師は児童が課題解決に向けて積極的に取り組めるよう、一人ひとりの状況に合わせた支援を行っています。特に、課題解決が難しい児童には、積極的に声かけを行い、友達との協力や個別のサポートを促しています。また、友達同士が自然に協力し合えるような環境づくりを心掛けています。

教師は、全ての児童に目が行き届くよう、児童同士の学びをサポートする立場を意識しています。全体を見ながら、必要な時に適切な支援を行うことで、より多くの児童が主体的に学習に取り組めるよう支援しています。

デジタルシートの活用においては、教師は学習の過程で個別に質問をしたり、グループワークの様子を観察したりすることで、児童の理解度を確認しています。授業の最後に、デジタルシートの使い方について、児童と一緒に振り返り、より効果的な活用方法について話し合う時間を設けています。これにより、児童は、次回以降の学習に活かせる学びを得ることができます。



児童の課題解決の状況がひと目で分かるデジタルシート

ホワイトボードツールを使って上記のようなデジタルシートを作成しました。児童は、本時の問題を解決するために活動しながら、

- ①難しいが1人で考えたい。
- ②難しいので友達と協働したい。
- ③できた。方法の説明を1人で考えたい。
- ④できた。方法の説明を友達と考えたい。
- ⑤説明までできた。

の5つの中で自分がどこに当てはまるのか、名前のマークを置き、解決が進むと自分のマークを動かしていきました。

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

高森町立高森中央小学校（熊本県）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】可視化し共有した振り返りを指導に活かす工夫

<考察>

スプレッドシートで友達の振り返りを共有することで、お互いの考え方を学び合い、自分の考えを深める姿が見られました。教師が赤字で入れたアドバイをもとに、学習のねらいに迫る質の高い振り返りができるようになり、児童の自己評価力も向上しました。

教師は、児童の振り返りを参考に、次の授業の改善点を見つけたり、個別の指導にいかしたりしています。

また、クラス全体で振り返りを共有することで、児童同士の学び合いを促進しています。児童は、自分の成長を具体的に把握し、次の学習への意欲を高めています。

	C	D	E
	1 時間目（10月25日）	2 時間目（10月28日）	3 時間目（10月29日）
2	今日は鳥獣戯画に絵を読みました。僕は仲良く遊んでるよに見えました。	今日は筆者は『鳥獣戯画』をどう読んだのかを知り学習計画を立てよううさぎとカエルは相撲をしていると考えました	絵と文章を照らし合わせて筆者の見方を読みとろう。で僕はいろいろな見方があるのを知りました。
3	今日は、『鳥獣戯画』の絵を自分で読んでみようでした。僕は、うさぎとカエルが、争っている絵に見えました。	今日は、筆者は、『鳥獣戯画』をどう読んでいたのかを知り学習計画を立てよううさぎとカエルは相撲をしていると考えました。僕は、鳥獣戯画の良さを伝える文章を書こうと思いました。	今日は、絵と文章を照らし合わせて筆者の見方を読み取るうさぎとカエルは、格好や表情、気持ち、形などがあると知ったし、『絵』では、見事にそれを表現していて「絵巻物」は、自然でのびのびしていることがわかりました。
4	今日は、鳥獣戯画の絵を自分で読んでみようでした。僕は、うさぎとカエルは、なんで戦っているか気がになりました。	今日は、筆者は、『鳥獣戯画』をどう読んでいたのかを知り学習計画を立てよううさぎとカエルは相撲をしていると考えました。僕は、鳥獣戯画の良さを伝える文章を書こうと思いました。	今日は、絵と文章を照らし合わせて、筆者の見方を読み取るうさぎとカエルは、格好や表情、気持ち、形などがあると知ったし、『絵』では、見事にそれを表現していて「絵巻物」は、自然でのびのびしていることがわかりました。
5	今日は、『鳥獣戯画』の絵を自分で読んでみました。私は、絵を見て、右側の絵は、うさぎとカエルをずっと見ていると思いました。友達も、うさぎとカエルが遊んでいるなど書いていて自分と違うなと思いました。	今日は、筆者は、『鳥獣戯画』をどう読んだのかを知り学習計画を立てよううさぎとカエルは相撲をしていると考えました。僕は、鳥獣戯画の良さを伝える文章を書こうと思いました。	今日は、絵と文章を照らし合わせて、筆者の見方を読み取りました。私は、筆者の評価が書かれているところを見つけて、たいしたものだなと、おもしろくおもひました。絵巻物について、いろいろな見方があるのを知りました。日本文化の良さがわかりました。
6	今日は『鳥獣戯画』をよんで、全体交流でみんなの意見を聞いて、最初は戦いかなと思ってたけど、笑っているの気づけたり、うさぎもカエルも2足歩行ということに気づけて、面白かったです。	今日は『鳥獣戯画』の魅力を考えました。私は、高畑勲さんの読み取り方は自分とはまったく違う場所に着目して面白かったと思いました。また、日本文化の良さを伝える文章は、誰が見ても伝わるような文を書きたいと思いました。	今日は、絵と文章を照らし合わせて筆者の見方を読み取りました。僕は、高畑勲さんがこれだけ『鳥獣戯画』を高く評価していて、自分も見ただけで、その良さがわかったし、『鳥獣戯画』の描き方はすごいと思いました。
7	今日は、『鳥獣戯画』の絵を自分で読んでみました。僕は、日本の古くからある文化に触れることができたし、『絵巻物』ことで新しいことに目を向けられることがわかりました。	今日は、筆者は、『鳥獣戯画』をどう読んだのかを知り、学習計画を立て、鳥獣戯画の魅力や、それが伝わってくる場所を見つけたりしました。	今日は、絵と文章を照らし合わせて、筆者の見方を読み取りました。僕は、高畑勲さんがこれだけ『鳥獣戯画』を高く評価していて、自分も見ただけで、その良さがわかったし、『鳥獣戯画』の描き方はすごいと思いました。
8	今日は、『鳥獣戯画』の絵を自分で読んでみようでした。私は、この絵を書いた人はだいが昔の人なんだと思ったり、うさぎとカエルが二足歩行(足が二つある)のが不思議に思いました。	今日は、筆者は、『鳥獣戯画』をどう読んだのかを知り、学習計画を立てよううさぎとカエルは相撲をしていると考えました。僕は、鳥獣戯画の良さを伝える文章を書こうと思いました。	今日は、絵と文章を照らし合わせて、筆者の見方を読み取るうさぎとカエルは、格好や表情、気持ち、形などがあると知ったし、『絵』では、見事にそれを表現していて「絵巻物」は、自然でのびのびしていることがわかりました。

スプレッドシートで可視化し共有された振り返り

スプレッドシートで単元のすべての時間の、学級全員の振り返りを児童同士で共有できるようにしました。

また、本時のねらいに迫る振り返りを、教師が赤文字に変換することで評価しています。個別指導や次時の指導にいかしています。